

福崎町制60周年記念 井上通泰生誕150年記念展



井上通泰展

～歌を詠み愛した眼科医～

入館無料

会期 11/27(日)まで

今年、柳田國男の兄、井上通泰が生誕150年を迎えます。記念館では「井上通泰展」を開催しています。医者、歌人、国文学者として活躍した通泰の業績を、関連資料とあわせて紹介しています。ぜひご覧ください。

◆講演会のお知らせ◆

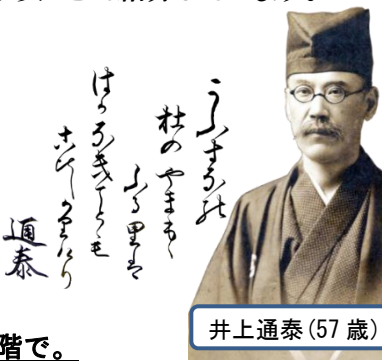
10/15(土) 「井上通泰の華麗な人脈」

講師▶石井正己さん

11/5(土) 「井上通泰と南天荘同人会」

講師▶井上舞さん

※いずれも13:30から歴史民俗資料館2階で。



井上通泰(57歳)



井上通泰生誕150年

その8

万葉集の研究
通泰の最も大きな業績として挙げられるのは、『万葉集新考』の刊行です。これは、『万葉集』全歌の注釈書で、通泰が多くの時間を費やして研究したものです。前号でも紹介しましたが、通泰は、南天荘同人会の活動で、『万葉集』の講義を行っていました。この講義を受けた門人が筆記していたものを印刷し、全38冊を出版。完成後も、『万葉集新考』の

おかげさまで創刊100号を迎えました。記念館新聞は、おかげをもちまして、100号を発行することができました。平成20年7月に第1号が誕生し、約8年をかけての到達です。これからも、みなさんのお役に立てる館情報をお届けできるように努めてまいります。



福崎町立
柳田國男・松岡家記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原
1038の12
電話：0790-22-1000

遠野市との友好交流事業

福崎町は、平成26年度に『遠野物語』で知られる岩手県遠野市と友好都市を締結し、交流展示を続けています。

本展は、遠野市立博物館の企画展として、宮沢賢治と遠野のつながりをゆかりの場所の写真パネルや花巻農学校時代の教え子に宛てた書簡などの資料を通して紹介します。

会期 10/29(土)～12/4(日)

会場 柳田國男・松岡家記念館

主催 遠野市立博物館

宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』のモチーフとなった橋梁▶



めがね橋周辺の景観



柳田國男・松岡家記念館

☆☆入館案内☆☆

☆開館時間

9時～16時30分

(入館は16時まで)

☆休館日

月曜日、祝日の翌日

12月28日～1月4日

☆入館料

無料

福崎町子どもふるさと展

記念館で、福崎町子どもふるさと展を開催します。

本展では、第4回福崎町柳田國男ふるさと賞に応募いただいた作品を展示します。

福崎町内の小中学生が、夏休みに地域の歴史、文化について調べた力作をご覧ください。

会期：10/8(土)～11/27(日)

会場 柳田國男・松岡家記念館 2階



受賞者のみなさん

最高得点賞は初級編1名、中級編2名、上級編1名。奨励賞は、初級編1名、中級編1名、そして、上級編では1組が特別賞を受賞されました。また今回はじめて上級編を実施し、上級編最高得点賞の川口正浩さんには、副賞として「遠野への旅」をお贈りしました。



館日記

柳田國男検定の表彰式

9月3日に、第3回柳田國男検定の表彰式を行いました。